

船舶事故調査報告書

平成21年11月5日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決
 委員長 後藤 昇 弘
 委員 楠 木 行 雄
 委員 横 山 鐵 男（部会長）
 委員 山 本 哲 也
 委員 根 本 美 奈

事故種類	乗組員死亡
発生日時	不明（死亡推定時刻は、平成21年3月17日 18時ごろであった。）
発生場所	不明（愛知県常滑市小鈴谷港大谷北防波堤灯台から真方位184°500m付近（概位 北緯34°50.3′ 東経136°51.8′）で船長の遺体が発見された。）
事故調査の経過	平成21年3月18日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名し、4月1日付けでほか2人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	漁船第 ^{おおとし} 2大利丸、0.7トン AC3-37022（漁船登録番号）、個人所有 6.80m(Lr)×1.65m×0.59m、FRP ガソリン機関、漁船法馬力数30、昭和63年9月3日
乗組員等に関する情報	船長 男性 74歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和51年8月20日 免許証交付日 平成17年8月8日 (平成23年6月30日まで有効)
死傷者等	死亡 1人（船長）
損傷	なし
事故の経過	本船は、平成21年3月17日15時30分ごろ、定置網の清掃作業を行う目的で、船長1人が乗り組み、常滑市小鈴谷漁港大谷地区を出港した。 23時00分ごろ帰宅した家族が、まだ船長が家に戻っていないことに気付き、探したところ、翌18日00時ごろ無人状態で定置網に乗り揚げている本船を発見し、僚船等に船長の搜索を依頼した。 00時13分ごろ、海上保安庁は常滑市消防本部から船長が行方不明であるとの通報を受け、搜索を開始した。 06時50分ごろ、船長は、海苔網の魚場でうつ伏せ状態で浮いているところを搜索中の漁船により発見されたが、死亡推定時刻は平成21年3月17日18時ごろ及び死因は溺死と検案された。
気象・海象	気象：（3月17日18時00分）天気 晴れ、風向 北、風力 4、気温 7.8℃

	海象：平穩	
その他の事項	船長は、ふだんは救命胴衣を着用するようにしていたが、発見時には着用していなかった。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	不明 なし なし 死因は溺死であった。 船長は、定置網の清掃作業中、落水したものと考えられるが、目撃者がいないことから、救命胴衣の着用の有無及び落水の状況を明らかにすることができなかった。
原因	本事故は、本船が小鈴谷漁港沖において定置網の清掃作業中、1人で乗り組んでいた船長が落水したため、発生したものと考えられる。	